

第 63 回全日本総合男子ソフトボール選手権大会

会場：長根運動公園野球場（B 球場）

期日：2017/9/16(土)8:59 ～

環太平洋大学 0 3 2 0 4 9
日本エコシステム 0 0 0 1 0 1 ※規定により 5 回コールド

環：糸数（3 回 0/3） 児玉（3/3、1/3） 先村（2/3） - 山内

日：竹本 - 西

本塁打：山内、須藤 2（以上環）

二塁打：岡本（環）

戦評

1 回戦は東日本リーグトップの日本エコシステムと対戦。2 回表の攻撃、先頭の 4 番山内がレフト前ヒットで出塁し盗塁で無死 2 塁。続く 5 番須藤の内野ゴロが失策となり無死 1.2 塁のチャンスで 6 番中村が手堅くバントで送り 1 死 2.3 塁。ここで 7 番山本が 2-2 から 1.2 塁間を破るタイムリーヒットで 1 点を先制。8 番三谷の三振の間の盗塁により 2.3 塁。続く 9 番岡本が初球を捉えセンターオーバーのタイムリーツーベースで幸先よく 3 点を奪った。続く 3 回には 2 死から 4 番山内が 1-2 からレフトスタンドへソロホームラン、続く 5 番須藤も初球をバックスクリーンへ連続ホームランで 2 点を追加し 5-0 とリードを広げた。5 回には 1 番宇根がライト前ヒット、2 番浜本が内野安打で繋ぎ、1 死となったが 4 番山内が四球を選び満塁。5 番須藤が初球を高々とセンターバックスクリーンへグラウンドスラムとなる満塁ホームランで 9 点目。守っては先発糸数が 3 回を被安打 2 の好投で児玉、先村に継投し反撃を 1 点に抑え 9-1(5 回コールド)で初戦を突破した。